



地方独立行政法人
徳島県鳴門病院

〒772-8503
徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32番
TEL 088-683-0011(代)
FAX 088-683-1860

お問合せ先

医療人育成センター

TEL 088-683-0011(代)

FAX 088-683-1860

e-mail mededu@naruto-hsp.jp

<https://naruto-hsp.jp/resident>

※詳しくは当院WEBサイトでご確認ください



MAKE A SMILE

TOKUSHIMA PREFECTURE NARUTO HOSPITAL



医師のセンスを磨く研修を

病院理念

私たちは 皆さまに信頼される病院づくりを目指し
安全な医療を親切に提供することに努めます

研修理念

患者さんに安全な医療を親切に提供するため、医師としての人格を涵養し、医学および
医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において適切に対応できる
基本的な診療能力を身につける

基本方針

- 患者さん一人ひとりの権利を尊重し、安全で思いやりのある全人的医療を実践する
- プライマリ・ケアの基本的な診療能力（態度、知識、技能）を身につける
- 職員を互いに尊重し、チーム医療の一員であることを理解して実践することで、地域医療および社会へ貢献する
- 人間性豊かで信頼される医療人を目指す

地方独立行政法人
徳島県鳴門病院

徳島県鳴門病院
附属看護専門学校

徳島県鳴門病院
健康管理センター



病院長 住友 正幸

徳島県鳴門病院は鳴門海峡をはさんで関西圏と向き合う、徳島の玄関口、渦潮で有名な
鳴門市にあります。当院のプログラムでは、脊椎脊髄センター・手の外科センターを始めと
する高度専門治療と地域を繋ぐ連携医療、年間約3,000台の救急車とウォーク・インを対象
とした救急・総合診療、徳島大学病院と共同で行う症例カンファレンス、協力病院・施設に
おける地域医療などが経験できます。市街地にありながら高齢化する地域を支え、
「病を通して患者さんの生（活）を診る」研修医育成を目指します。医の根本、感動に
触れたい方、来たれ！

医療人育成センター長 西 京子

令和6年4月より徳島県鳴門病院に新設した医療人育成センターのセンター長として
赴任して参りました。医療人育成センターでは、将来の医療を担う研修医など多職種
の若手を病院全体で育てる環境整備や教育管理体制の充実化を目指しています。
徳島県鳴門病院は温かい人々や自然に癒されながら慈愛あふれる医師を育てるのに
最適な病院ですので、是非病院見学にお越しいただくと嬉しいです。

1年次研修医

今年の春から実際の臨床の現場に出ようになり、国家試験で学んだ知識だけでは全く足りないと感じる毎日を送っています。そんな中、鳴門病院の先生方や職員の皆様には常に親身にご指導いただき、おかげさまで楽しく充実した日々を送ることができています。鳴門病院には他職種との垣根がなく、困ったことがあればすぐに相談できる温かい雰囲気があり、日々とても助けられています。また希望すれば多種多様な症例や手技を経験させていただける環境が整っており、自分のペースに合わせた研修が可能です。空いた時間には研修医同士でエコーの練習をしたり、先生方の処置を見学したり、研修医室の書籍を読んだり、自分の得意分野をさらに伸ばすもよし、苦手分野を補うもよし、それぞれのスタイルで学ぶことができます。ぜひ一度、病院見学にお越しいただき、アットホームな雰囲気を肌で感じてみてください。



1st year of training



2年次研修医

鳴門病院の研修プログラムの最大の特徴は少人数故に自由度が高い所です。興味のある科を早めに回ったりなどフレキシブルに対応してもらえます。どの診療科においても密に先生方と関われるので、他科の研修中でも珍しい症例や経験すべき症例がある場合は連絡をいただけますし、必要があればスケジュールも調整してもらえます。これは全診療科で包括的に研修医を見てくれるというこの病院の特質のお陰です。他職種との連携も活発でプライベートも充実している当院で皆さんもぜひ研修してみませんか。

2nd year of training

教えて研修医!!

Q1 実際に研修を始めてから

研修が始まった当初は基本的には学生の頃の実習のように見学と先生の解説を聞くことを主にしていましたが、徐々に病棟での業務や、採血などの手技に当直など、様々なことに挑戦させていただきました。その際、満足のいかない結果になることも多いですが様々な職種の方から垣根なく優しく助言を頂ける環境があり、積極的に様々なことに挑戦しています。

Q4 鳴門病院の魅力は？

鳴門病院では先生方、同期たちとの距離の近さを実感しています。業務や当直を重ねるごとに多くの先生方との交流が深まり、相談・質問にはいつも優しく丁寧に指導いただいています。貴重な症例や手技を経験できそうなときに声をかけていただくことが多く、毎日とても充実した研修生活を送れています。また、研修医数は少人数で、普段から症例や手技について話し合うときもあれば、食事に行き先輩方に相談に乗ってもらうときもあり、研修医同士のつながりの深さを感じています。

Q2 鳴門病院を選んだ理由は？

まず、病院見学の際に職員の方々の関係性が良く、穏やかな雰囲気のある病院だと感じました。また、研修医の数こそ少ないですが、その分研修医各々に対しての手厚いサポート体制や、研修ペースに合わせて症例などを調整してもらいやすいという点についても魅力を感じたからです。スキルスラボにはシミュレーターなども設置されていますし、研修に必要な本であれば、研修医の希望で購入していただき読むことも可能なので勉強しやすいという点も押しポイントの一つです！



Q3 院内の雰囲気はどうか？

病院内では毎日気持ちのよい挨拶が行われており、とても素敵な雰囲気だと感じています。病院内のスタッフのみなさんから自分たちのことをよく認識してもらえており、指導医の先生方だけでなくすべての職種のスタッフの方々に育てていただいているのだと感じながら日々研修できています。また、病棟や健診センター、屋上の屋外リハビリ場などでは自然いっぱいの鳴門の日差しが差し込む清潔感あふれる診療環境の中でのびのびと研修させていただいています。



Q5 鳴門ってどんなところ？

鳴門市は本州からみて四国の玄関口にあたります。高速バス乗り場や空港が近く、交通の便が良いため県外からの観光客も多く、特に鳴門海峡の渦潮は全国的に有名な観光地です。それに加え自然が豊かで、市内を見渡せば周辺が海や山に囲まれており、鯛やワカメといった海産物もとても美味しいです。



1年次							2年次	
内科	救急	外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	選択科	
24週	12週	4週	4週	4週	4週	4週	48週	

※徳島県鳴門病院で1年以上(52週以上)の研修が必須
※ローテーションの順番は、研修医の希望を最大限に反映し決定します

徳島県鳴門病院	
必修/選択	選択
内科 / 救急 / 外科 / 小児科 / 産婦人科	麻酔科 / 整形外科 / 脳神経外科 / 泌尿器科 形成外科 / 皮膚科 / 放射線科 / 眼科
○ 内科の研修は、内科と循環器内科の2診療科で研修します ○ 内科研修では、外来や病棟の他、内視鏡センターや超音波センター、健康管理センター、採血室などで研修します ※徳島県鳴門病院健康管理センターが併設しており、人間ドックなどの健診も研修できます ○ 一般外来は、内科と小児科で研修可能です ○ 救急研修は、救急・総合診療科で研修します ○ 救急当直(内科系・外科系)は、月平均4回しています ○ 産婦人科の選択研修では、だいたいレディースクリニックで研修することができます	○ 麻酔科では、4週を救急研修とします ○ 整形外科では、脊椎疾患や手の外科などの専門分野の手術も研修できます ○ 脳神経外科では、脳卒中診療などを研修できます ○ 泌尿器科では、透析や排尿ケアなどを研修できます ○ 形成外科では、再建手術や褥瘡治療などを研修できます ○ 地域包括ケア病棟などでリハビリや栄養管理、患者サポートセンターでは患者相談支援や地域医療連携について学びます ○ 医療安全ラウンドやICTラウンドなどのチーム医療にも参加します ○ 剖検は徳島県鳴門病院で行い、CPCは主に徳島大学病院で参加します

協力病院・施設		
必修/選択	救急	徳島県立三好病院(徳島県西部)
	精神科	鳴門シーガル病院(鳴門市) / 徳島大学病院(徳島市)
	地域医療	鳴門山上病院(鳴門市) / 徳島県立三好病院(徳島県西部) / 徳島県立海部病院(徳島県南部)
選択 徳島大学病院	循環器内科 / 呼吸器・膠原病内科 / 消化器内科 / 腎臓内科 / 血液内科 / 内分泌・代謝内科 / 脳神経内科 / 救急集中治療科 心臓血管外科 / 食道・乳腺甲状腺外科 / 呼吸器外科 / 泌尿器科 / 消化器・移植外科 / 小児外科・小児内視鏡外科 小児科・NICU / 産婦人科 / 精神神経科 / 麻酔科 / 整形外科 / 脳神経外科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 形成外科・美容外科 / 皮膚科 / 放射線科 / 病理部 / 総合診療部 / リハビリテーション部 / 脳卒中センター / 超音波センター	

募集定員

研修医の処遇

5名

身分給与

常勤嘱託職員

1年次【基本月額】322,000円

● 宿日直手当

〈内科系または外科系選択〉1回20,000円 〈全科〉1回25,000円

2年次【基本月額】336,100円

● 宿日直手当

〈内科系または外科系選択〉1回25,000円 〈全科〉1回30,000円

その他手当

通勤手当 / 住居手当 / 時間外手当 / 休日手当 / 引越し手当 等

賞与

1年次 500,000円(年間) / 2年次 800,000円(年間)

宿舎

有り(ワンルームマンションタイプ)

休暇

有給休暇 1年次 10日 / 2年次 11日

社会保険

健康保険 / 厚生年金(共済組合加入) / 雇用保険 / 地方公務員災害補償法適用

その他

医師賠償責任保険 ※病院にて加入 / 学会、研究会等への参加は可能で費用支給有り

必要書類

履歴書※1 / 卒業(見込み)証明書 / 成績証明書 ※1 当院ホームページよりダウンロード可能

必要書類を郵送(簡易書留)または持参により徳島県鳴門病院 医療人育成センターにご提出ください

選考日

【第1回】令和7年8月14日(木) / 【第2回】令和7年8月25日(月)

いずれか希望日より、日程調整しメールで連絡いたします

応募締切

【第1回】令和7年8月7日(木) / 【第2回】令和7年8月20日(水)

選考方法

面接 等

採否決定

マッチングシステムにより決定

お問合せ先

〒772-8503 徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32番

徳島県鳴門病院 医療人育成センター

tel.088-683-0011 / fax.088-683-1860

e-mail mededu@naruto-hsp.jp

https://naruto-hsp.jp/resident ※詳しくは当院WEBサイトでご確認ください

QRコード

将来の進路に応じて、
希望に沿った研修ができる!

